

住宅の断熱化の促進

横浜あおば脱炭素しみんの会
「住宅の断熱化の促進チーム」 チームリーダー
木庭袋 純

田園都市青葉・気候市民会議の市民提案から

～住まいの省エネ・断熱化が進んでいるまち～

●住宅の断熱性能向上(9項目)

市民	・ 自宅の断熱を進める（窓断熱、DIYなど）。 ・ リフォームの際、断熱診断を行い、断熱改修を行う。
自治会・管理組合 賃貸住宅のオーナー	マンション・団地の断熱化を推進。大規模修繕時に断熱改修を行う
市	・ 賃貸住宅の仲介業者に対し、賃貸住宅の断熱等級などの省エネ性能レベルの表示、再エネ設備の設置状況の表示、及び契約時の賃借者への説明を義務化。 ・ 新築建築物について断熱性能基準を定める。低断熱の建築物の販売や賃貸を禁止。高断熱住宅を奨励するよう固定資産税の税率を定める。 ・ 建築条例を制定し、住宅新築時には断熱等級6以上を義務化。市は施主・住宅所有者に対し断熱対策・費用対効果の情報を提供するとともに必要な支援。
市・区、NPO等による連携	・ 診断士の調査サービスを市民に対して提供する。

田園都市青葉・気候市民会議の市民提案から(その2)

●家電の買い替えや管理を通じた省エネの推進(4項目)

市民	・ 省エネ性能の高い家電製品に買い替える。 ・ 自宅の電力消費が見えるHEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)や省エネナビを設置し、電力の使用量が見える化し、省エネに努める。
事業者	・ 管理・所有する建物にBEMSを導入し省エネに努める ・ 省エネ性能の低い家電製品を下取りし、省エネ性能の高い製品への買替えを促す。省エネ家電をサブスクで提供する行政はそれを推進する。

●まちぐるみの省エネが進んでいるまち(5項目)

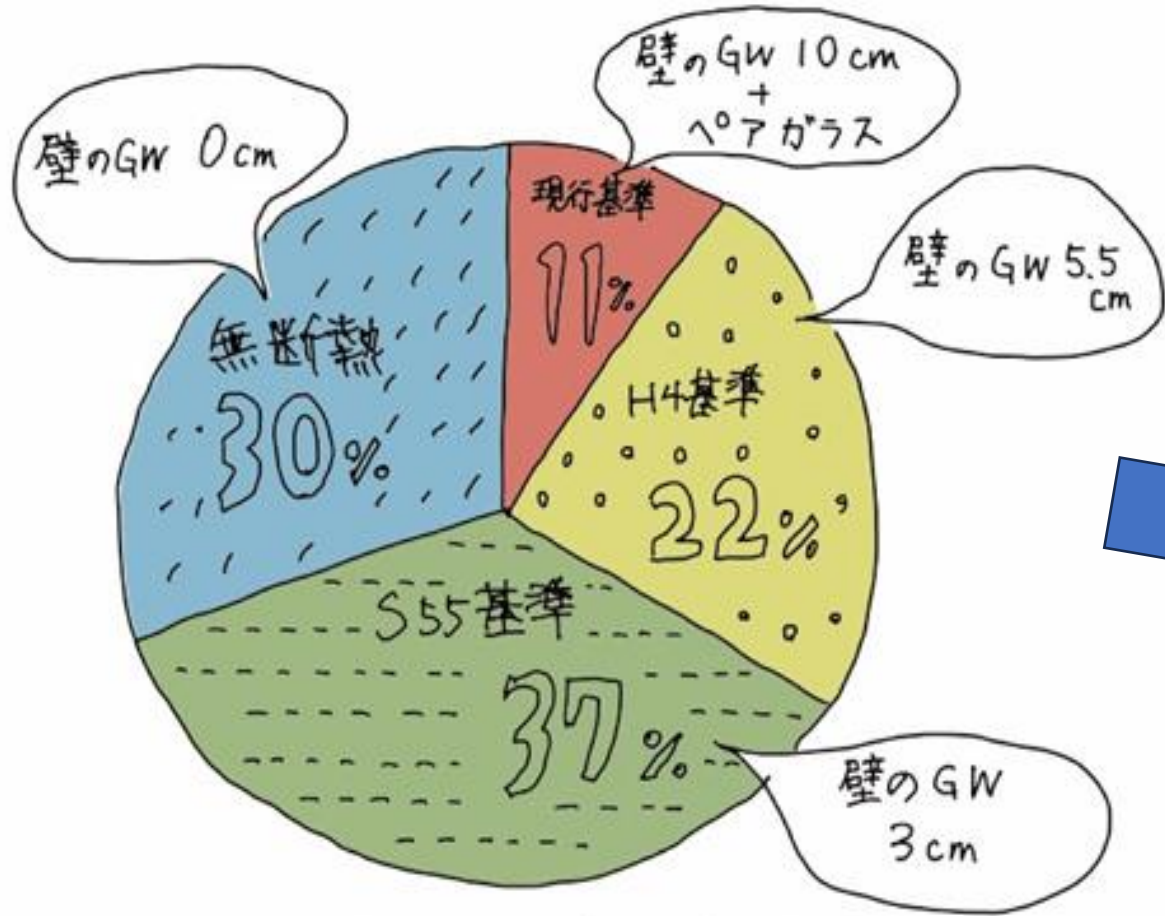
市民	・ 商業施設などの節電・省エネの取組みを応援。
商業施設・電気屋さん	・ 創エネ・再エネの診断サービスを行う。
市	・ 工務店に対して建築物の省エネ性能の価値や技術について研修を実施。 ・ 国の各種補助金を賃貸住宅のオーナーに提案する。 ・ 学校をモデルとして、断熱空間の快適さを市民に実感してもらう。

●普及促進や学習機会の拡充(3項目)

日本の住宅の断熱の実情は？

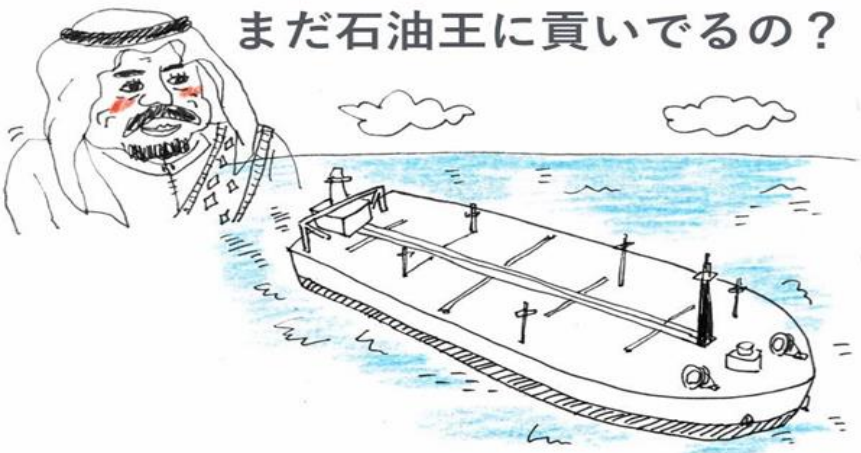
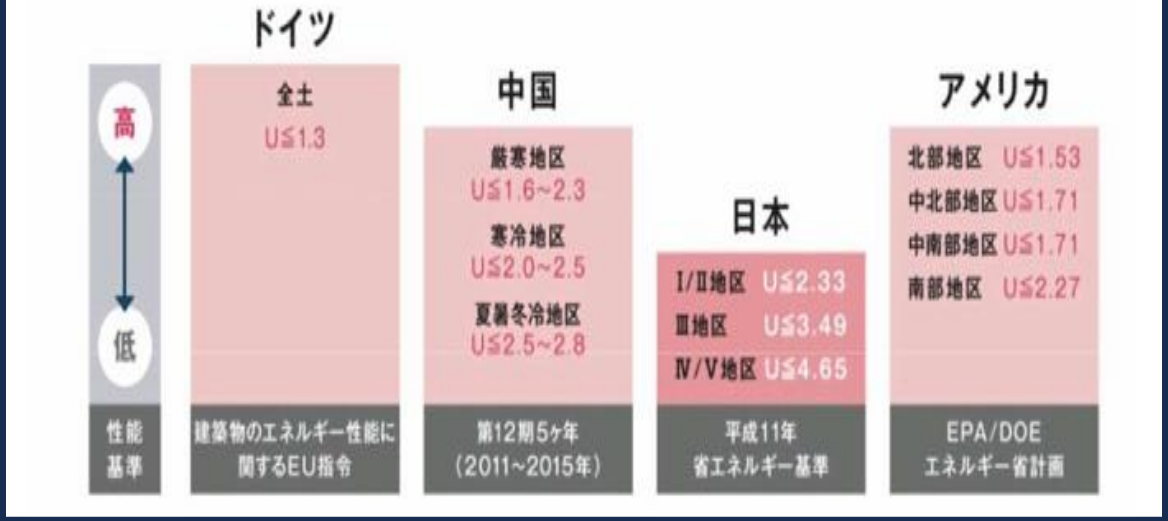
(中田製作所資料より)

約7割が、ほぼ無断熱



出典：総務省統計局データ (2018 年)

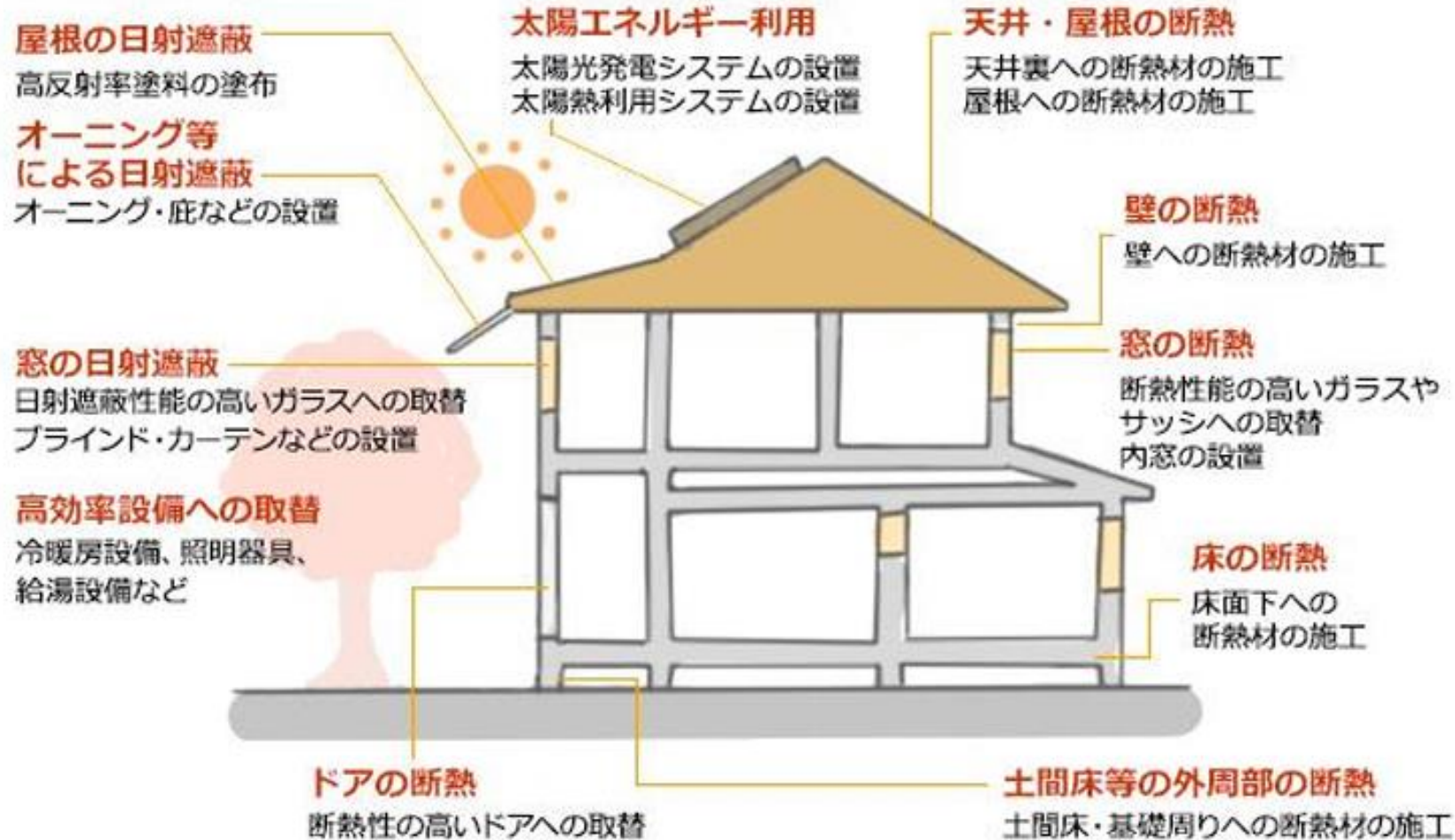
世界の窓の断熱性能基準



日本は年間 28 兆円のエネルギーを買っており、自給率は 12.1%。
総エネルギーの 33%、電気の 70%を建物で消費している。

出典:経済産業省 日本のエネルギー 2022 年度版

戸建住宅の省エネルギーフォームの例



出所：東京都都市整備局「住宅の省エネルギーフォームガイドブック」より作成

注) ZEH：ゼロエネルギーハウス

出典：資源エネルギー庁省エネポータルサイト

住まいの断熱の学習会を開催いたします

1 経験豊富な専門家から「住まいの断熱について学ぶ

- 住まいの断熱の実情はどうなっているのか、
- 断熱の効果は
- 既存住宅の断熱は、具体的にどのような方法で進めたらよいのか、
- 一体どの程度資金がかかるの
- 行政による支援の仕組みはどうなっているのか。

◆ こうした疑問点について、この分野での経験の豊富な専門家をお招きし、学習会を開催します。

◆ 講師：中田理恵氏

株式会社 中田製作所

株式会社 ハンディハウスプロジェクト

住まいの断熱の学習会を開催いたします(その2)

2 実地でのDIYによる取組からの報告

青葉の地で、自宅の断熱の取組に挑み続けてきた市民から、経験に基礎を置いた報告がなされます。報告者は、「住宅の断熱化の促進チーム」のリーダーの木庭袋純氏。

<概要>

親の介護に伴い電気代が高騰、さらに冬救急搬送で、住まいの断熱化を決意。
自宅は、築60年以上の古家で、室内でも4度にまで冷え込んでいた。
業者に頼む資金はなく、自分でできる簡易断熱をDIYにて始めた。

レジャーシート、アルミ箔、緩衝材など床に敷き込む。

市販の断熱シートなどをガラスに貼る。

壁や冬期開けない窓に押出法ポリスチレンフォームをはめ込む。

この結果、暖房を切っても暖かさが持続するようになった。
中古で買ったサーモカメラにて、DIYでも効果が実証でき、快適で健康的な住まいになった。

学習会のご案内

1. 日時 2月9日(土) 13:30~16:00

2. 場所 スプラス青葉台(SPRAS青葉台)

〒227-0062 横浜市青葉区青葉台 1-13-1 青葉台郵便局 2F会議室

※ SPRAS青葉台の入館口は、郵便局正面を右に曲がった先にあります
東急田園都市線青葉台駅より 徒歩3分

3. 進行

13:30 開会 参加者紹介

13:40 専門家によるレクチャー 「住まいの断熱の基礎を知る」

講師: 中田理恵氏(株式会社中田製作所、株式会社ハンディハウスプロジェクト)

質疑

14:50 休憩

15:00 青葉区民による断熱の試み(報告)

報告者: 木庭袋 純氏(しみんの会の住まいの断熱グループリーダー)

15:30 意見交換

学習会にご参加ください！

また、住まいの断熱促進の活動チームに参加されませんか。

学習会への参加希望の方のお申し込み先や問合せ先等は、
5人目の発表者(葉石さん)からまとめてお話いたします

**脱炭素青葉づくりを身の回りのできるところから
皆さまと楽しく息長く夢をもって取り組んでいきたいです**